

タイトル	意見の裏にはなにがある？		
ワークの目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 他者には他者の事情があることを考え、理解する姿勢を養う 		
背景	<ul style="list-style-type: none"> ● このワークでは、ある物事に対して出てきている世の中の意見を見て、その裏にある相手の事情を考えるを通じ、衝動的に反応せず、相手の立場を理解する熟考力を鍛えます ● 一般的に、ある物事への意見を目にしたときに、まずは自分の立場で解釈をし、瞬発的に発言・行動に移ることが多いかと思います ● しかし、そういった発言・行動は、ある意見を発した人の事情を推し量っていないこと故に、喧嘩や炎上といった問題を引き起こす原因でもあります ● なので、それぞれの立場の人を想像することに重きを置いたワークを実施します 		
対象学年	小学校中・高学年	所要時間	40~60分
準備	筆記用具、ワークシート、お題（投票サイトからピックアップ）		
実施内容	支援の観点・留意点		
① 準備			
使うお題を下記サイトから選び、コピーまたは印刷する		留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ● お題としてはある事実の有無を聞くものよりかは、好き／したいといった意向・意見を回答しているものを選ぶ（図1） <ul style="list-style-type: none"> - ニフティきっず「みんなの本音 調査レポート」 https://kids.nifty.com/research/ - Yahoo!ニュース「みんなの意見」 https://news.yahoo.co.jp/polls ● ワークシートを印刷する（図2） 		<ul style="list-style-type: none"> ● 最初は、お題に対し「はい／いいえ」で投票を集めているものをピックアップしましょう。 ● 慣れたら、複数回答のものにもチャレンジしましょう。 	
② 導入			
趣旨とルールを説明する		留意点	
<ul style="list-style-type: none"> ● 「今日は最近世の中で話題になっていることや気になっていることへの意見を見て、なんでそういう意見が出てきているのかを、それぞれの立場にたって考えてみましょう」 ● 「それぞれの立場をけなしたりすることは禁止とします。まずは相手の意見の裏にある立場や事情をじっくり考えるのがミッションです」 		<ul style="list-style-type: none"> ● 場合によってはある意見を傷つける発言が出がちになってしまいますので、最初にルールを必ず周知します。 	

③ ワーク

お題と投票結果を説明する

- お題となる調査結果を児童に見せる。
 - 「それでは、本日のお題はこれ！」
 - 「まず、みんなはこの回答でいったらAかBどっち派か、心の中で考えてみてください」

次に立場を設定して、なんでその答えなのかを考えてもらう

- 児童をグループに分けます。回答が2択の場合は、可能であればそれぞれの回答に2グループ作り、同じ回答でも出てくる答えに幅が出るようにする。
 - 「それでは、想いは心に秘めたまま、どちらかの立場に立つか先生がオーダーを出すのでグループに分かれてみましょう」
- グループごとにワークシートを埋めてもらう。(図2)
 - 「どんな立場の人たちがそういうことを言うのか、考えてワークシートに10分くらい書いてみましょう。たくさん書いてみてください」
 - 「ワークシートの“どの回答？”自分たちが立つ回答を記入して下さいね」

考えた内容を発表してもらう

- グループを指定し、考えた内容を発表してもらう。
 - 「これから各グループで考えたことを発表してもらいます。まずはしっかり聞くようにして、否定したりしないようにしましょうね」
 - 「まずはXXさんのグループからお願いします。どんな立場の人たちだと思いますか」
 - 「なんでそういう立場の人だと思ったのでしょうか」
 - 「今度は同じ立場で考えたYYさんのグループ、お願いします」

一通り発表してもらったら、今度は自由に意見を言ってもらおう

- 他に考えた立場・事情があれば言ってもらい広がりを出す。
 - 「これまで色々な立場が出てきたけど、他にどんな立場や事情がある人がいそうかな」

留意点

- グループではなく、個人ワークでも可能です。その際は、各個人にどの意見の立場・事情を考えるか振ってください。
- 発表中は、相手への批判はしない旨周知し、発表しやすい状況を作ります
- ない場合はスキップして構いません。

④ まとめ

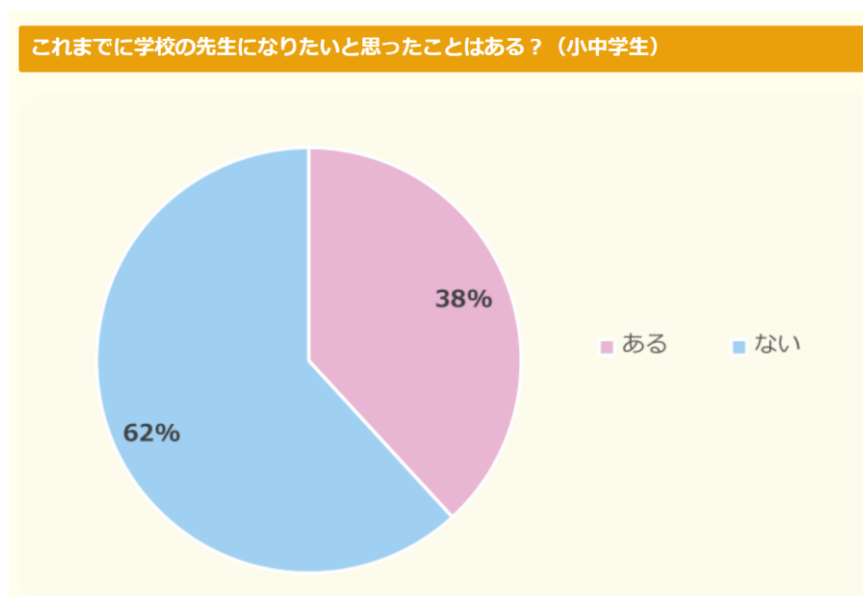
出てきた立場の内容を踏まえ、相手の立場を考えることの大切さを伝える

- 「今回いろいろと考えてもらったけど、自分と同じ回答をする人でも違う立場や事情の人もあるし、違う回答をする人のイメージも広がったんじゃないかな」
- 「今回考えたことが正しいかは本人に聞かないとわからないし、決めつけはいけないけど、なんで意見が違うのか、立場や事情を考えると相手に掛ける言葉も変わってくるし、ケンカも少なくなるんじゃないかな／仲良くなるんじゃないかな」
- 「身近な友達にだけでなく、ネットにいる人の意見でも、出来る限り、相手の意見を聞いたときは、その裏側を考えてみることを普段からも心がけようね」

留意点

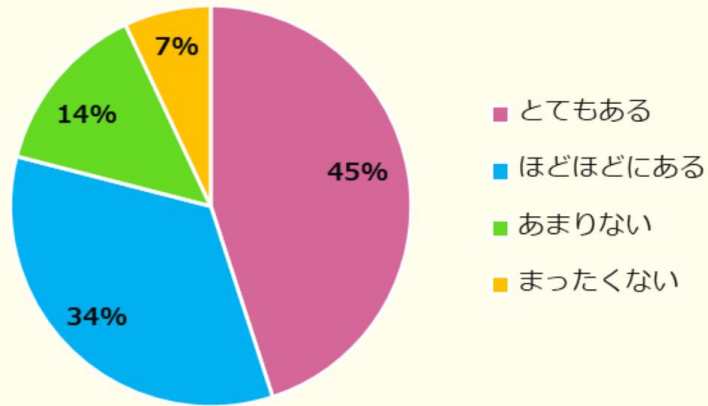
- 考えた立場・事情が思い込みである可能性もあります。そのため、正しいかどうかは確かめないと、ということは必ず伝えるようにしましょう。
- そのため、別途ワーク「思い込みってなに？」をフォローアップで行うことで理解が深まります。

ページからスクリーンショットを取るなどしてお題を用意します（図1）



https://kids.nifty.com/research/teacher_20231101/

ファッションに興味はある？（全体）



<https://kids.nifty.com/research/202008fashion/#q1>

「年末ジャンボ宝くじ」買いますか？

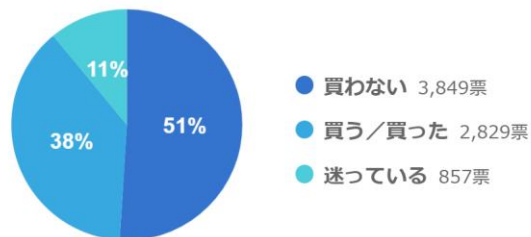
投票中 実施期間：2023/12/3(日)~12/22(金)



アフロ

「年末ジャンボ宝くじ」は12月22日まで発売され、運命の抽せんは12月31日に東京オペラシティコンサートホールで行われます。あなたは「年末ジャンボ宝くじ」を買いますか？

7,535人が投票中



<https://news.yahoo.co.jp/polls/45772>

提供・作成：#たしかに 監修：内山唯日

あなたはタイパを重視する？

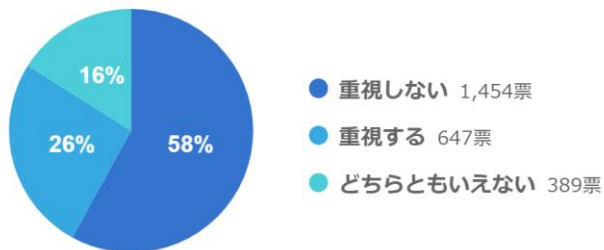
結果 実施期間：2023/9/13(水)~9/30(土)



アフロ

YouTubeの動画を2倍速で視聴したり、歌を聴くときにイントロをカットしたりするなど、タイパ（タイムパフォーマンス）を重んじる人たちが増えているそうです。あなたは日々の生活で、タイパを重視していますか？

2,490人が投票



<https://news.yahoo.co.jp/polls/45121>

ワークシート (図2)

ワークシート		
どの回答？	この人どんなひと？	なんでこう答えたんだろう？

提供・作成：#たしかに 監修：内山唯日

提供・作成：#たしかに 監修：内山唯日